



感動の再見！



14期生が台湾の恵文高校を訪問してから約2か月が経ち、今回は恵文高校の生徒18人が桜修館を来訪しました！連絡先を交換していた友達とまた会えた、という生徒も多かったようです。

私たちは日本の文化を台湾の生徒の皆さんに紹介するために、おにぎり作りやおはぎ作り、福笑いやけん玉などの伝統遊びを楽しみました。また、弓道部と茶道部による日本文化体験も行いました。最後にはお昼ご飯をみんなで食べ、さらに仲を深めることができました！

感想等

恵文高校とは6月からオンラインで交流してから11月には実際に恵文高校を訪れて、そして今回桜修館に招くという形でした。何度も交流を重ねることで仲が深まって嬉しかったです。

- ・台湾でできた友達と久しぶりに会って話をすることができて楽しかった(生徒)
- ・台湾の生徒の日本語がとても上手で、日本に興味を持ってきているのだと感じて嬉しかった(生徒)
- ・日本の流行や伝統をたくさん知ってくれていて、それについてたくさん話すことができて楽しかったので私達も台湾のことをもっと知りたくなった(生徒)
- ・こちらが用意した内容を楽しんでくれているのが伝わってよかった(生徒)
- ・弓道体験を楽しんでくれて、私たちがプレゼントした扇を喜んでくれた！(弓道部員)

などの感想が寄せられています。お互いに異文化に触れることで多くの発見がありました。言語の壁があっても理解しようとする、伝えようとするのが大切なのだ気づくことができ、とても有意義な時間となりました。